

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスnanairoブランコ1号店		
○保護者評価実施期間	2025年11月27日		～ 2025年12月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57名	(回答者数) 38名
○従業者評価実施期間	2025年11月27日		～ 2025年12月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月20日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりに応じた個別支援の質の高さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画の作成にあたり、日々の支援記録や観察をもとに、児童の特性・課題・得意なことを職員間で共有している。</li> <li>支援内容が固定化しないよう、活動プログラムを定期的に見直し、児童の興味や成長段階に応じた支援を実施している。</li> <li>保護者様との情報共有を通して、家庭の様子も踏まえた支援を心がけている。</li> </ul>	<p>定期的なケース会議を実施し、より多角的な視点で支援内容を検討する。</p> <p>職員研修を継続し、発達特性への理解や専門性の向上を図ることで、より質の高い個別支援につなげていく。</p>
2	利用児童が安心して楽しく通える環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内環境を清潔に保ち、活動内容に応じて空間を工夫することで、児童が落ち着いて過ごせる環境づくりを行っている。</li> <li>職員が共感的な関わりを意識し、児童の気持ちを受け止めながら支援を行っている。</li> <li>児童同士の関わりを大切に、集団活動と個別活動のバランスを意識している。</li> </ul>	<p>天候や季節に応じて外遊びの機会を増やし、活動の幅をさらに広げていく。</p> <p>児童が自ら選択できる活動を増やし、主体性を育む支援を強化する。</p>
3	保護者様との信頼関係を大切にされた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の送迎時や連絡ツールを活用し、児童の様子や成長を丁寧に伝えている。</li> <li>保護者様からの相談や意見に対して、迅速かつ誠実な対応を心がけている。</li> </ul>	<p>面談の機会を定期的に設け、保護者様の不安や要望をより深く共有できる体制を整える。</p> <p>保護者会や参観の機会を設け、事業所の支援内容を直接見ていただける場を増やす。</p>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援内容や取組に関する情報発信の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援プログラムや各種取組を実施しているものの、保護者へ十分に周知できていない部分がある。</li> <li>情報発信の手段や頻度が限定的で、内容が伝わりにくい状況がある。</li> </ul>	<p>SNSやホームページ(作成を行う)の更新頻度を高め、日々の活動や取組を分かりやすく発信する。</p> <p>支援プログラムや防災・安全対策について、文書や掲示物を活用して周知を強化する。</p>
2	地域や他事業所との交流機会の少なさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の支援に重点を置く中で、地域交流や外部との連携の機会が十分に確保できていない。</li> </ul>	<p>他事業所や地域の集いの場との交流機会を計画的に設ける。</p> <p>児童同士の関わりが広がるよう、合同イベント等の実施を検討する。</p>
3	運営面・事務手続きに関する説明不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営体制の変更や事務手続きに時間を要し結果として説明が後手に回ってしまった。</li> </ul>	<p>運営や手続きに関する情報を事前に整理し、保護者様へ丁寧に説明する体制を整える。</p> <p>職員間で情報共有を徹底し、対応の遅れが生じないように改善を図る。</p>

## 公表者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスnanairoプランコ1号店

公表日 2026年4月30日

利用児童  
数 57名

回収数 38

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	2		1	・活発な子なので平日にも外遊びの機会があると良いと思う ・綺麗に整っている	土日や長期休暇のみならず 天候がよいときには外遊びの提案も していけるようにしていきます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	1		3	・問題ないと感じています	今後も安全に運営できるようにしてま いります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフ リー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29			2	・たぶん配慮されていると思うのですが 普段あまり中に入らないので分からない	参観などのイベントを開催して保護者 様にも室内に入る機会を増やしてい けるようプログラムを検討します
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いま すか。	29			2	・本人が困っている様子はありません	掃除、整理整頓を徹底できるようにし てまいります。
適切な 支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある 支援が受けられていると思いますか。	30	1			・相談にもっていただける	今後も保護者様のお困りごとに寄り添 える事業所であるように職員一同、努 力してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内 容と合っていると思いますか。	28	1		2	・あることを知りませんでした。 ・色々な支援プログラムがあって 良いと思います ・変更のときは連絡を頂いている	・公表の場を分かりやすく保護者様へ お伝えできるようにしてまいります
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的 に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作 成されていると思いますか。	30	1			・時間をしっかりとって話を聞いていただける	話しやすい事業所であるよう努力して まいります。面談時間などを余裕をも てるようにしてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライン の「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族 支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目 が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると 思いますか。	30	1			・本人も成長している	職員一同、研修を随時行い 質の向上、また児童一人一人に向け ての支援方法などを話し合いを行った 上で、適切な支援を提供できるよう今 後も精進いたします。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	29	1		1	・成長を感じるため	成長を感じていただけることが増えて いけるよう、適切な支援方法を職員一 丸で考えてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	30			1	・色々なプログラムを工夫されていて 子ども達も楽しめています ・毎月プログラムが作成されている	貴重なご意見ありがとうございます。 今後もプログラムのイベントを提案、ご 提供していけるよう努めます
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会がありますか。	11	5	2	13	・複数の小学校の子が通っているの である程度の交流はありますが、他のクラブや児童館との交流 は無いように思う ・他の店舗の子ども達とふれあう機会はあるが交流などはよく 分からない ・2号店との交流はある	他事業所様や集いの場などに行く機 会を増やしていけるよう検討してまい ります
保護者へ の	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	30	1			・利用日を木曜、日曜定休にするかもしれない と聞いていたが、その後二転三転しているのが気 になる ・説明してもらっている	当初はご迷惑をおかけしてしまい大変申 し訳ありません。今後はスタッフ一丸とな り療育の質の向上をして継続してまいり ます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がな されましたか。	31				・説明してもらっている	今後も説明させていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われて いますか。	15	1	5	10	・今年度はなかった	今年度には開催を予定しております。 定期的に行えるようにしてまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	31				・送迎時や問題があった際には電話あ	今後も共有連絡の徹底を継続いたしま す。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	25	3		3	・相談している	相談しやすい環境であるようにしてま いります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30			1	・子どもとの対話で臨機応変に 対応いただける	支援の質を向上していけるよう、研修 を随時行います。

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	4	5	10	・参加したことがないため不明 ・保護者会なしだった	今後は定期的に保護者会を開催していく予定にしております。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	3		3	・対応いただいている	今後もすぐに対応できるように職員一同、一丸となってまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	2		1	・本人の前で無理な話は電話で	保護者様と連携をとりながら、お子様の成長の共有をまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	3	2	8	・特に見たことがないので不明 ・行事予定のLINEはあると思いますがSNS等はよく分らないので、わからないに○をつけています ・SNS更新なし...	SNSの更新頻度をあげていき、保護者様にもつと認知していただけるよう発信してまいります。ホームページも作成予定にしておりますので取り急ぎ進めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1		2	・問題ないと判断	ありがとうございます。 今後個人情報の取り扱いについては全職員に周知して徹底してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	2		8	・聞いたことがないので不明 ・避難訓練などは聞いたことがないような...	研修で防犯研修などを随時スタッフは講習を受けておりますので、今後は公表していけるように改善いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	2		13	・上記と同じく避難訓練などは聞いたこと	研修で防犯研修などを随時スタッフは講習を受けておりますので、今後は公表していけるように改善いたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24			7	・事業所の施設に問題なし	今後も施設、防犯意識は研修などで見直しを行い全職員に危機管理の周知を行います。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26			5	・事故は今までないが 問題があった際はすぐに連絡あり	事故が起きないように日々対応させていただき、もしもの際のマニュアルも再度、職員一同に周知いたします。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	2			・楽しみにしている	安心、安全にお子様の成長を手助けできるよう職員の安全意識を今後も研修等で学んでいきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	3			・楽しみにしている	今後同じような言葉を頂けるよう今後も精進してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	2			・支援内容には概ね満足しているものの 口頭指導など当初の予定が進んでいないこと 2か月もあれば手続き完了するものができていないことが理解できない ・確認しています	とても貴重なご意見ありがとうございます。ご不便おかけしてしまい大変申し訳ありません。取り急ぎ進められるようまいります。 とてもありがたいお言葉をいただきありがとうございます。今後職員一丸となって努力いたします。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスnanairoプランコ1号店		公表日		2026 年 4 月 30 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3		・定員10名 ・外出プログラム等の導入	転倒防止などを使用し安全な室内を提供	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3			今後も継続していく	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3		・視覚でわかるものを用意している	情報伝達など職員同士で意見を交換しあい 必要に応じて今後も対応	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3		・活動ごとに机等の移動によるスペース確保が最低限できていると思う。 ・毎日掃除している	整理整頓を意識していき 限られたスペースの有効活用を継続	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	1	・スタッフが付き添うことでクールダウンスペースは用意できている ・相談室	カーテンなどを用いて間仕切りを作るなど 相談室以外にも場所の確保を行った	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。		3	・しているが口頭など軽いもの	今後は会議などの議題であげていき 職員同士で意識づけをしていけるようにする	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		・アンケートは配ったがその後どうするのかまだ知らない	アンケートについて周知を行った	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		・話を聞いてくれる ・月一回の全体会議	全体会議以外の時間にも 意見などを聞きやすい職場づくりを行っていく	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	第三者評価の受審について検討を行う		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		・障がい特性についての研修は受けたことがない ・虐待研修	今後の研修に追加で検討を行う 虐待研修は毎年行っている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3		・SNSには掲載している	公表はしているが、今後はホームページを作成し、そのこでも確認できるようにしていく予定にしている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3		・その日の起きたことなどを共有し、次の支援で実施を行っている	今後も継続	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		・サービス計画作成後も、再度の課題などを共有し話し合い改善、支援方法の話し合いに行っている	今後も継続	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	2	・個別対応についての計画は沿っていない	個別支援には研修、勉強会などを通して活かせるものを増やしていく	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1	・行動観察は日々、できている	職員全体に周知を行い、必要性の再確認を行う	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		3	・保護者会の開催ができていない	家族支援は行えていくこともあるが 必要に応じて、要望には応じていない 今後もどのような支援を行っていくのか 話し合いを行っていく
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3		・プログラム会議を取り入れている	今後も継続
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3		・職員全員でイベントの発案を行っている	今後も継続
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2	1	・運動では個別運動などを取り入れている	集団活動が主になっている 児童に対して必要に応じての支援を 今後検討していく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	1	・申し送りを行っている	再度、申し送り時間の見直しを行い 共有不足を改善していく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	2	1	・取り急ぎの場合、当日に行っている ・翌日には行っている	振り返りを今後も継続
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3		・記録の重要性を理解し、その記録を基に 話し合いを行っている	今後も継続
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	1	・定期的に行っている	今後も継続
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	2	1	・理解できていないスタッフもいる…	全職員が再度理解できるよう 支援の内容の周知を行う
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3		・声掛けは最小限にとどめ 一緒に選択肢について確認を行うようにしている	今後も継続	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	1	・事前にも共有をおこなっている	特定職員が参加していることが比率としては高いので、 今後は児童をよく理解している 職員の参画を増やす
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	1	・どこまで連携できるのか分からない ・学校訪問などは行っている	協力医療機関はあり 教育関係での連携については保護者様からの 要望で対応を行っていく
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	1	・送迎場所変更などには極力対応している ・場所の変更があった際に周知出来ないことがある	保護者様からのご連絡で対応できる範囲 で対応している。 送迎場所については確認徹底を行う。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		3	・行ったことがない	今後、保護者様からのニーズで要望があつた 際には検討を行う
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		3	・行ったことがないので分からない	行えていない 必要に応じて、今後、対応を求められた際 には対応していく
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		3	・スーパーバイズを受けられるような体制を 検討	連携不足がある 今後、連携をとれるように改善を行う
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		3	・イベントでの参加を検討	週末イベントなどで外部との交流の機会を ふやしていきたいと考えている
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		3		今後、検討していく

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3		・目標を定めている事を認識し、その目標についての支援方法を職員間で話し合いを行い実践している	保護者様と連携を図り、関係機関での状況などの把握に努めている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	・知識を得ていき、今後行っていけるように検討する	外部での研修などを通して行っていけるよう改善を行っていく
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	1	・運営規定は事業所内でいつでも確認できるようにされている ・負担額については今後、共有していく時間を増やしていく	全職員への周知が浅いことがある 職員に周知を徹底する
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	1	・定期的に現状の取り巻く環境を聞き取りを行っている	今後も継続していく
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	2	1	・作成後に説明を行い、同意を得ている	今後も継続していく
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		・電話での聞き取り、事業所内での聞き取りなど、頻回に行っている	年度変わりや、長期休暇明けなどの変化が多い時期には保護者様に声掛けを行い相談しやすい環境提供を徹底する
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3	・保護者会が参加できていない	今年度には保護者会を行う予定 また保護者参加での親子遠足、親子運動会は今後定期的に行っていきたい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		・マニュアルが作成されている	今後も継続
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	2	・SNSはあるものの更新があまりされていないので今後、定期的に発信していく	ホームページ作成を取り急ぎ行う またSNS更新についても今後は定期的に行っていけるよう職員に周知を行う
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		・鍵付き書庫に保管	今後も継続していく
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		・電話での対応が難しい場合には、メッセージなどで聞き取りを行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3	・週末のイベントで地域主催イベントに参加する頻度を増やしていくことを検討	地域関係では連携を図れていない 今年度は地域で行われているイベントには参加させていただき予定
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	1	・防災センターなどでの、災害時対応の体験を定期的にイベントを入れている。 感染症・災害発生時の業務継続計画(BCP)を策定済み。	訓練が行えていない 今年度に訓練を行えるようにしていく
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3			今後も継続していく
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3		通所前の検温記録や、既往歴・アレルギーの年次更新を実施。	今後も継続していく
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		3	指示書に基づき、配膳時のダブルチェック体制を構築。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	2	送迎車両の安全確認装置導入や、療育器具など備品の定期点検を安全計画に反映。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		3	契約時、安全管理への取り組みを説明。	

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	1	事故・ヒヤリハット報告をデータベース化し、会議で分析。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		虐待防止委員会を設置し、セルフチェックの実施と定期的研修。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		3	切迫性・非代替性・一時性の3要件を遵守し、手続きマニュアル化。	